

平成30年牧之原市成人式 20歳の決意



新成人を代表して



杉本 亮太さん
(細江区) 大学生

友人とともに生まれ育つたこの自然豊かな牧之原市で成人式を迎えられることに喜びと感謝の気持ちで一杯です。
大人として責任や義務を負って行く立場となり、これまで法や社会に守られていた頃とは違い、私たちが守っていかなくてはなりません。未熟な私たちですが、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



高橋 伶奈さん
(相良区) 大学生

私は今、舞台芸術学科でミュージカルを学んでいます。さまざまな困難が待っているかと思いますが、日々努力し、内面から美しい女性に、多くの人に感動を与えられる舞台女優になることが、両親や支えてきてくれた人たち、この生まれ育った牧之原市への恩返しになると思います。



YouTuberにて成人式当日の様子をダイジェスト版で公開しています。ぜひ、ご覧ください。

平 成30年牧之原市成人式が1月7日、いくらで開催され新成人436人が出席し、大人の仲間入りをしました。(1)

式典では、杉本市長が「どこにいても、このまちを愛し、支えてくれることを期待します」と新成人を激励。杉本亮太さんと高橋伶奈さんが、新成人を代表して決意の言葉を述べました。

また、茶息子・茶娘姿をした牧之原中学校の生徒が、「牧之原のお茶は僕たちの自慢」と牧之原茶をPR。市長から新成人の増田港太さんと永田結美さんに、牧之原茶と急須を贈呈しました。(2)

第 2部では、中学校時代の恩師から思い出やお祝いのメッセージが披露されると、新成人は懐かしそうに耳を傾けていました。また、はいばら太鼓の演奏では、成人を迎えたメンバー15人も加わり式を盛り上げました。(3)

司 会を務めた榛原高等学校の生徒をはじめ、受け付けや会場案内などに市内の中学生、高校生がボランティアとして参加し、式の運営を支えてくれました。

新成人は夢と希望を抱き、あらためて大人になる決意を誓いました。(5)(6)

